

室内機揺れ軽減部材 FL-YK

技 術 資 料

2020年 1月 31日

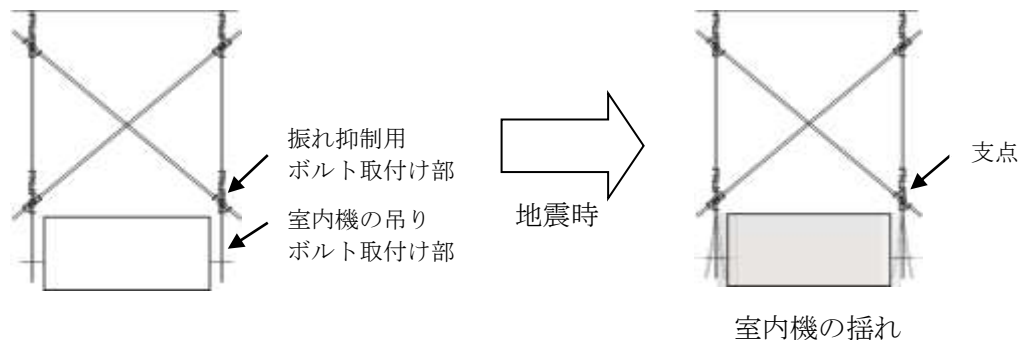
因幡電機産業株式会社
開発統括部

1. 本製品の必要性

天カセ型エアコン室内機を振れ抑制処理する場合、鉛直方向の吊りボルトに対して交差状に振れ抑制用のボルトを取付けて吊りボルトを補強する工法が一般的です。

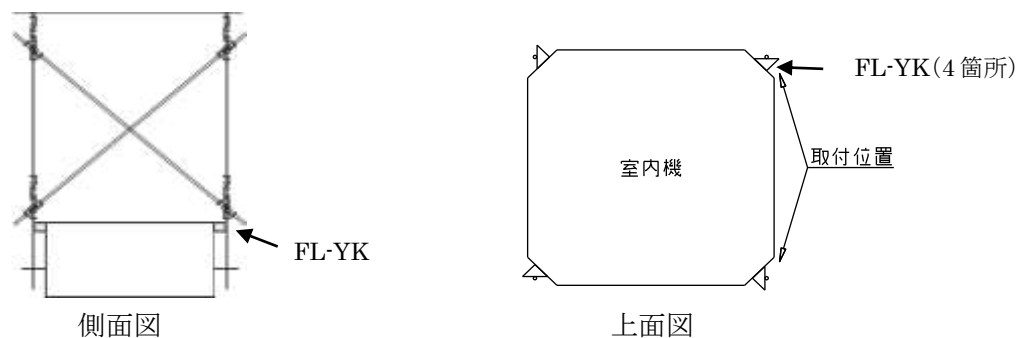
これによって室内機に地震力が加わったとき振れ抑制用ボルトが突っ張ることで鉛直方向の吊りボルトの振れを抑えることから、かなりの振れを抑制することが可能です。

しかしながら室内機の形状的にどうしても振れ抑制用ボルトの取付部から室内機の吊りボルト取付部の間は補強されていないため、大地震が発生した場合、振れ抑制用ボルトの取付部を支点として室内機が揺れてしまい天井ボードに接触する可能性が残されていました。



2. 本製品の併用による揺れ軽減の仕組み

本製品をエアコン室内機の側面上方の位置で吊りボルトに取付けることで、振れ抑制用ボルトの取付部から室内機の吊りボルト取付部の間で機器を固定することができ、室内機の横揺れを効果的に軽減できます。



以上